

ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域のみなさま、卒業生の皆様、これまで名護屋小学校に関わってくださった皆様、名護屋小学校最後となる第69回相撲大会に、本当に多くの皆様にお越しいただき、心より感謝申し上げます。最高の天気のもと、盛大に執り行うことができました。69回という長い歴史の中で、この相撲大会は、子どもたちの健やかでたくましい成長を願い、地域の皆様との絆を深める大切な行事として受け継がれてきました。保護者様をはじめ地域全体で学校を盛り上げ、大切に守り受け継いでこられたこと、本当にありがとうございました。

土俵の上で真剣にぶつかり合う子どもたちの姿や6年生による横綱土俵入りの姿からは、最後の大会にふさわしい力強さと誇りを感じました。勝った子も悔しい思いをした子も、たくさんの応援に支えられ一生懸命に挑戦した経験は、これからの人生の大きな励みになると思います。子供たちの心の中には、相撲大会の思い出と、みなさまの温かい応援が、これからもずっと残り続けることでしょう。

私たち教職員は数年で入れ替わりがございますが、その年ごとに、保護者様や地域の皆様とともに、名護屋小学校の歴史の1ページを刻んでいくことができたことはこの上ない喜びです。これからも保護者の皆様、地域の皆様と学校とが手を取りあって、地域の宝である名護屋小学校に通う子供たちを今後とも守り育てていきたいと思っています。これからもご支援のほど、よろしくお願いします。

令和8年5月16日

唐津市立名護屋小学校 校長 砂原 聡